



令和7年度 地区別市政懇談会



市 政 報 告



まちづくりの転換期



令和9年度

新東名高速道路の全線開通と
秦野丹沢サービスエリアの開設

新たな人の流れを支え、表丹沢の魅力を活かす

令和8年度

県道705号秦野駅北口 対面通行開始

歩いて楽しい、歩いて暮らせるまちづくりの推進

令和7年度

市制施行70周年

「みんなでつなぐ 未来のHADANO」 歴史を振り返り、未来につなげる

全国屈指の森林観光都市



表丹沢の魅力づくり

「行ってみたい」
「住んでみたい」
「住み続けたい」



小田急線4駅周辺の
にぎわい創造



女性と子どもが住みやすいまちづくり

令和7年度予算規模について



「ふるさと秦野の輝く未来に向けて挑み続ける予算」

()内は、前年度比増減率

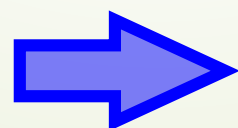
予算総額 1,089億6,600万円 (+5.5%)

一般会計 640億7,000万円 (+5.8%)

2年連続の
1,000億円超

全会計(5年連続)
一般会計(7年連続) プラス編成 (過去最大)

※令和7年度末の財政調整基金残高は、目安とする 30億円を確保(見込み)



財政健全化を維持

市制施行70周年記念事業



11月1日(土) 第30回全国報徳サミット 秦野市大会



11月3日(月) 記念式典(市民の日)

- 市功労者等表彰
 - 70周年記念映像の上映
 - モザイクアートの公開 など
- (市民提案)



11月8日(土) 第39回名水サミット in はだの 「里山まつり」を合同開催 (市民提案)



テーマ「名水というのには訳がある」

令和7年度の主な取り組み



秦野みらいづくりプロジェクト(5つの誓い2022)

～水とみどりに育まれ誰もが輝く暮らしよい都市(まち)を目指して～

- ▶ 健康で安心して暮らせるプロジェクト
- ▶ 未来を拓く子育て・教育プロジェクト
- ▶ 小田急線4駅周辺のにぎわい創造プロジェクト
- ▶ 新東名・246バイパスの最大活用プロジェクト
- ▶ 新たな日常創造プロジェクト
- ▶ 横断プロジェクト「移住・定住活性化プロジェクト」

1 健康で安心して暮らせるプロジェクト

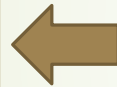
～ネイチャーポジティブ宣言～



次の取組みが特に評価
されました。

○地下水保全の取組み

○里山の生物多様性保
全の取組み



全国で2例目
県内初



本年4月1日にネイチャーポジティブ
宣言を行い、公益財団法人日本自然保
護協会から、県内で初めてネイチャー
ポジティブ自治体の認証を受けました。



1-2 健康で安心して暮らせるプロジェクト

～ プラスチック一括回収の毎週収集化 ～



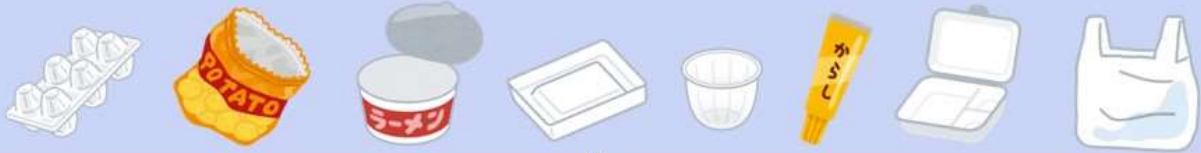
令和7年4月1日からプラスチックの収集方法が変わりました

現在 容器包装プラスチック

容器や包装として使われた
プラマークがついている
プラスチック



このマーク
が目印です



NEW! 製品プラスチック

100%プラスチックでできており、
一辺の長さが30cm未満のプラスチック製品



硬いプラスチック
(コップ、バケツ、ハンガーなど)

カゴ、桶、椅子

植木鉢、じょうろ

歯ブラシ、スポンジ

ケース
(CD・DVD、小物入れなど)

容器包装プラスチックと製品プラスチックは、
まとめて**1つの袋**に入れてください

【変更内容】

- 容器包装プラスチックと製品プラスチックを一緒に収集
- プラスチックとペットボトルの収集日を「隔週水曜日」から「毎週水曜日」に変更
- 資源物の収集日を「月2回」から「隔週」に変更

2 未来を拓く子育て・教育プロジェクト

～ 安心して妊娠・出産できる環境づくりの推進 ～



アクアベルクリニックでのお産の状況

	R5年度 (11月～3月)	R6年度	R7年度 (6月末時点)
市内出生数	294件	620件	155件
アクアベルでの分娩数	84件	491件	170件

「女性と子どもが住みやすいまちづくり」という大きな視点から、結婚・妊娠・出産・子育て期から子どもたちが社会に羽ばたくまで、切れ目のない支援をしていきます。



3-1 小田急線4駅周辺のにぎわい創造プロジェクト ～ OMOTANコイン～



- 1 ユーザー登録状況（R7年6月30日時点） **34,172人** ※当初目標値：14,000人
- 2 加盟店舗数（R7年6月30日時点） **571店舗** ※当初目標値：500店舗
- 3 決済額（R6年度） **約10億8千万円** ※当初目標値：7億円

令和6年12月1日から「電子地域通貨・OMOTANコイン」スタート。
使えば使うほど地域が元気になる持続的な仕組みとして、「地域経済
の好循環」と「地域コミュニティ活性化」につなげます。



3-2 小田急線4駅周辺のにぎわい創造プロジェクト



～ 多世代交流施設の整備 ～

秦野駅北口に様々な出会いや
学びを育む交流拠点を整備



整備予定地

位置図



4つの機能イメージ図 11

3-3 小田急線4駅周辺のにぎわい創造プロジェクト

～ はだのスポーツビレッジ～ （令和8年度供用開始を目指す）



1 概要

公民連携手法の活用と民間活力の導入により、市民をはじめ多くの人が集い、交流し、楽しめる施設とします。

2 整備予定地 平沢2408-1

3 土地面積 約23,000㎡

4 整備手法等

- 民間が独自の資金調達により、施設等を秦野市に寄附します。
- 秦野市は、進入路などの周辺インフラ整備を担い、また、「企業版ふるさと納税制度」の適用支援、民間による長期の管理運営を認める指定管理者の指定を担います。
- 基本的にランニングコストは、指定管理者の負担によるものとします。



平沢小原地区の「老人保健施設みかん」北西側周辺に整備予定

4-1 新東名・246バイパスの最大活用プロジェクト



～ 土地区画整理事業など ～



4-2 新東名・246バイパスの最大活用プロジェクト



～ 羽根森林資源活用拠点（仮称）の整備～ （令和11年度竣工予定）

1 位置図



2 想定される導入施設

- | |
|----------------------|
| 1 製材・加工施設 |
| 2 小規模バイオマス発熱・発電施設等 |
| 3 DIY工房・木工体験施設木育コーナー |
| 4 未利用材加工施設 |
| 5 研修施設 |
| 6 地場産農林産物等直売コーナー |
| 7 地産地消レストラン・カフェ |
| 8 インフォメーションセンター等 |

5 横断プロジェクト「移住・定住活性化プロジェクト」



～ はだのOMOTANライフ応援事業 ～

「住みたい」、「働きたい」、「何度でも行ってみたい」につながる「関係人口」を創出・拡大するため、若者世代の住宅購入費の一部を補助する制度をリニューアルし、移住・定住人口の増加につなげる取組み推進。

転入加算
10万円

対象：市外からの転入者を含む世帯

子育て加算
10万円

対象：小学校卒業前の子どもがいる世帯

新婚新生活加算
10万円

対象：過去3年以内に婚姻の届出をした世帯

上地区加算
10万円

対象：菖蒲・柳川・八沢・三廻部にある物件

同居・近居加算
10万円

対象：親が市内に1年以上居住している世帯

新規

空家バンク加算
10万円

対象：空き家バンクに登録されている物件

最大60万円

助成額

基本額20万円

※助成金は、基本額と加算額の合計で最大60万円です。

ご清聴ありがとうございました。

